



学校だより

墨田区立第三吾嬬小学校

校長 川中子登志雄

令和7年11月1日

11月号



「子供の幸せを考えるとき、

私は与えることよりも、奪わないことだと思うのです。」

校長 川中子登志雄



150周年記念大玉送り(10.28)

令和7年度も後期になり、秋も深まってまいりました。先日のさんあづスポーツフェスタ・開校150周年記念運動会は、雨天のため火曜日に順延となりましたが、多くの保護者や地域の皆様にご参観いただき、また、ともに開校150周年を祝っていただき、誠にありがとうございました。

新しい形の「運動会」となって3年目。子どもたちの中にも、勝敗にこだわるのではなく、思いっきり楽しもうという気持ちが育つ

てきてているのが感じられた記念運動会でした。

秋はこの後も、今月21・22日に「開校150周年記念音楽会」、27日頃に「開校150周年記念児童集会」、29日に「開校150周年記念式典」と、大きな記念行事が続きます。近隣校の中にはインフルエンザによる学級閉鎖を行っている学校も増えてきていますが、体調に気をつけて、元気に過ごせるようにしていきたいものです。

さて、冒頭の表題は、黒柳徹子さんがある番組でインタビューを受けたときに話された言葉です。本校の学校改革のテーマの「主体性」を育むには、まさに我々大人のこのような姿勢が欠かせません。子育ての悩みはつきないものです。子どもたちの教育のために、私自身も常に悩み学んでおりますが、たまたま10月に読んだ2冊の本が、どちらも印象的な視点から書かれた本でしたので、こちらで少し紹介させていただきます。

1冊目「自分から学べる子になる 戰略的ほったらかし教育」(岩田かおり・著、ディスカバー・トゥエンティワン・発行)では、最近文部科学省が盛んに普及を試みている「自由進度学習」と同じように、「子どもがやりたくなる仕掛けづくり」が紹介されています。

「戦略的ほったらかし教育」を実現するためには、「子育ての環境整備を行うこと」というのが主な内容です。読みはじめの方は、いわゆる「ハウツーもの」のように、このテーマに基づき、何をどうしたらよいかが具体的に書かれていました。しかし、この本がこれまでのハウツーものと大きく違う点は、後半に、それと同じかそれ以上の熱量をもって書かれている「親の自己理解」という部分でし



た。「大切なのは、子ども、パートナー、自分と敵対関係にならないこと。子育てには、親自身のメンタルや自分軸が色濃く投影されます。」「子どもをある程度ほったらかしにすることは、親がどっしりと安定していないと難しいものです。なぜなら、ほったらかしておくには、子どもを信頼して待つことが欠かせないからです。子どもを待つことは、思っている以上に大変なこと。(中略)親の不安やあせりがなくなるだけで、子育ての9割は解決するといつても過言ではありません。」(前掲書より)

この本には、親自身が自己理解を図るためのチェックリストやワークシート、Q&Aが載せられていて、他の子育て本とは一線を画しています。この本の最後に、「子育ては『己』育て」という言葉が出てきましたが、我々教員にとっても、まさにその通りだと思います。



もう1冊の「児童精神科医が「子育てが不安なお母さん」に伝えたい子どもが本当に思っていること」(精神科医さわ・著、日本実業出版社・発行)は、自らもシングル・マザーとして二人の子ども(姉は特性のある不登校のお子さん)を育てている精神科医のさわさんが書かれた本で、以前紹介したことのある精神科医の佐々木正美先生の本のように、読んでいて何度も深く頷いてしまう名著です。この本の特徴は、上手に自分の感情を言葉にできない子どもたちの代わりに、さわ先生が「ことば」として表現した子どもの本音をもとに、子ども(あるいは、自分自身)の現象をどう捉えるかを、対象をあえて母親に限定して書かれたものです。

私がこちらの本に感銘を受けたのは、子どもの心理に関する深い洞察もさることながら、親が子どもの問題だと思って悩んでいることが多いが、実は、自分自身の問題であるということを、優しく(かつ鋭く)説いているところです。「私は、自分自身の子育てを通して感じたことがあります。それは、『子どものことで必要以上に不安になるのはやめよう。子どもは、親に心配してもらいたいんじゃない。お母さんには、笑顔で幸せでいてほしいものなんだ』ということです。完ぺきなくていいんです。子どものことで悩んだときに、『どこまでが親であるあなたの問題で、どこからが子どもの問題なのか?』という視点で考えてみてください。」(前掲書『はじめに』より)

子どもの本心はなかなかわからないものですが、さわ先生は、精神科医としての自分と一人の母親としての自分の経験から、「わからないことはわからないまままで良い。ただ、子どもの存在そのものを肯定してあげることが大切」と教えてくれます。すべての親や教師に読んでほしい本でした。

私の好きな書家・相田みつをさんの書に「一番わかっているようで/一番わからぬこの自分」という作品があります。私たちは普段、外に答えがあると思って探していますが、本当に大切なことは、案外、自分の中にあるものです。

子どもの幸せを考えるとき、私たちはまず、自分自身を見つめることのできる大人でありたい、と心から思うのです。

ワードバンク

「自由進度学習」とは?

児童一人ひとりの理解度や興味関心に応じて、学習の進め方やペースを自分で選べる学習方法です。従来の一斉指導とは異なり、学びの主体を児童自身に置くことで、自律的な学習態度や自己肯定感の向上を目指します。

従来の自由進度学習では、事前に学習環境を整えておくことが教師の重要な役割でしたが、現在は、ICT機器やデジタル教材を活用することで、個別最適な学びが可能となり、学校でも取り組みやすくなっています。教師は、学習時間中には個別に支援を行いながら、児童が自ら課題に取り組み、考え、深める力を育てます。本校でも取組を開始しています。

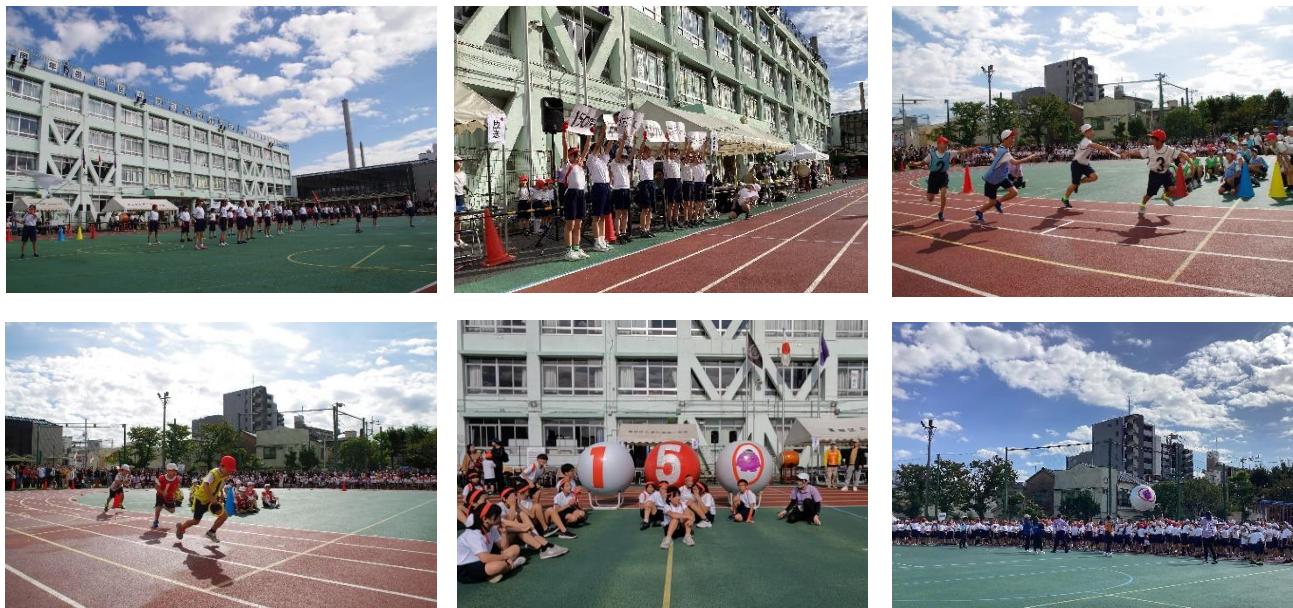
〈行事について〉

令和7年度 運動会

体育的行事部

悪天候により延期となってしまった運動会ですが、10月28日、無事に行うことができました。「150周年 仲間と協力して 最高の思い出を！」のスローガンをもとに、団体表現と団体競技2種目に取り組みました。今年度は、全校応援団、6年生全員による係活動や、低・高学年リレーに加え、150周年を祝い、歴史をつないでいくための大玉送りも実施しました。地域の方々や保護者の方々にも参加していただき、大いに盛り上がりました。児童一人一人が自分の目標に向かって頑張ったり、責任をもって取り組んだりと、成長する姿をたくさん見ることができました。

保護者の皆様、PTA本部役員の皆様、サポートーズクラブの皆様、地域の皆様、当日までたくさんのご協力をいただきまして、ありがとうございました。



令和7年度 キャリア教育特別授業

経営支援部

9月27日（土）の学校公開日に、今年で8回目となる、「キャリア教育特別授業」を実施しました。この特別授業は、5・6年生が保護者や地域の皆様など身近な方々から仕事や、働くことの意義、生き方について直接お話を伺い、将来の自分に目を向ける大変貴重な機会です。今年も保護者や地域方々など9名のゲスト・ティーチャーの皆様にお集まりいただきました。授業の中では、実際に職業の体験をさせていただく場面もあり、子供たちは熱心に話を聞き、自分自身の今後の生き方や将来について考えていました。ゲスト・ティーチャーの皆様には、お忙しいところご協力いただき、本当にありがとうございました。

（当日の様子は、本校ホームページ・以下のサイトよりご覧いただけます。）

<https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/shokai/R7careered.html>



〈お知らせ〉

音楽会の案内

今年度は音楽会があります。

11月21日（金）が児童鑑賞日、22日（土）が保護者鑑賞日です。

プログラムにも記載しましたが、音楽会でのお願いをこちらでもお伝えさせていただきます。



【お願い】

- ・保護者の方の入口は正門、出口は東門です。
- ・自転車でのご来校は、できません。ご了承ください。
- ・席は指定席です。お配りしたチケットの席にお座りください。
(詳しくは後日配布の案内をご覧ください。)
- ・演奏中の出入りはご遠慮ください。
- ・写真やビデオの撮影は、演技の妨げにならないようお願いします。撮影をする場合は、自席にて座った姿勢から、背伸びをせず、ご自身のお顔の高さより上にカメラが出ないようにしてください。また、フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・携帯電話は音が出ないように設定をお願いします。
- ・保護者用の名札の着用をお願いします。
- ・児童が撮影されている動画や画像は、SNS等への掲載など、取り扱いに注意をしてください。
(今年も後日DVD販売を行う予定です。今年は児童鑑賞日のDVDも販売します。)



150周年式典に伴う登下校時間のお知らせ

令和7年度11月29日（土）に、第三吾嬬小学校開校150周年記念式典を開催いたします。
当日は、児童の下校時刻が通常と異なりますので、以下の内容をご確認ください。

■ 式典概要

日程：令和7年11月29日（土）

受付時間：午前9時40分～

式典時間：午前10時30分～11時30分

場所：第三吾嬬小学校 体育館



■ 児童の登校・下校について

全学年登校時間：午前8時15分（通常通り）

1～5年生：1時間目 全校集会・学級活動後 午前9時40分頃 下校

6年生：代表として式典に参加。アトラクション終了後 午前11時45分頃 下校

■ 式典参加について

式典は事前申し込み制のため、式典当日の保護者・地域の方の参加受付は行っておりません。

そのため、6年生による合唱・合奏の参観はできませんので、ご了承ください。後日、動画の配信を予定しております。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

〈学校の様子〉

4年生 社会科見学

10月7日(火)、4年生は社会科見学で「中央防波堤」と「水の科学館」に行ってきました。中央防波堤では、東京23区のごみが最終的に運ばれて埋め立て処分される場所を見学しました。広大な敷地に驚きながら、係の方の説明を真剣に聞く子供たちの姿が印象的でした。特に、「このままのペースでごみが増え続けると、あと50年で埋立地がいっぱいになってしまう」という話には、子供たちも驚いた様子で、「ごみを減らすためにできることは何だろう?」と考えるきっかけになったようです。水の科学館では、水がどのように家庭に届くのかを、体験型の展示を通して楽しく学びました。水の流れをたどるゲームや実験コーナーでは、友達と協力しながら取り組む姿が見られ、「すっごく楽しい!」と目を輝かせながら取り組む子もいました。今回の社会科見学では、環境や資源の大切さについて改めて考えることができました。普段学校だけではできない体験を行うことができました。そして、時間を守ろうとしたり、グループで行動したりと、また一つ大きく成長する4年生を見ることができた一日でした。大変立派でした。



1年生 生活科見学

10月31日(金)、「葛西臨海水族園」に行ってきました。グループごとに見学し、マグロの力強い泳ぎやペンギンのかわいらしい姿に興味津々でした。



2年生 生活科見学

10月30日(木)、「上野動物園」に行ってきました。グループで仲良く協力して見学しました。たくさんの動物に夢中になっていました。



〈学年からの連絡〉

1年生

〈音楽会の衣装について〉

音楽会に向けて、以下の服装へのご協力をお願いします。

①上…白色の長袖。襟付き、襟なしどちらでも構いません。

(シャツ、ブラウス、トレーナー、セーターなど)

②下…黒色のもの。短パン、スカート、長ズボン、どれでも構いません。

③首に巻くことのできるバンダナ。色の指定はありません。

①～③を名前の書いた袋に入れて、11月17日（月）までに持たせてください。

〈生活科「あきをたのしもう」の学習について〉

生活科の学習で、どんぐりやまつぼっくりを使ったおもちゃ作りを予定しています。11月中旬頃、子供たちがどんぐりなどを使って作りたいものを計画し、必要なものを家で準備して、学校で作る活動を予定しています。計画書を持ち帰りましたら、材料の準備にご協力をお願いいたします。

*先月の学年欄でお知らせしていた、あさがおのリース作りは、12月に変更します。

〈算数「かたちあそび」の学習について〉

算数の学習で、空き箱を使用します。お菓子などの空き箱や筒などを2～5個程度、11月13日（木）に持たせてください。サイコロの形、直方体の形、筒の形など、いろいろな形があるといいで

す。

〈図工の絵の具について〉

図工の学習で絵の具を使用しますので、絵の具セットを11月6日（木）に持たせてください。

〈体育の服装について〉

寒い日の体育の授業のときに長袖のトレーナー（フード・ファスナー・ボタンなし）を着ることができます。必要な人は、記名したものを体育着袋に入れてください。また、タイツを履いているお子さんは、体育の授業のときは脱ぎますので、靴下を持たせるようにしてください。また、靴下は膝より下の長さのものを着用させてください。（体育の前に履き替えてもかまいません。）



2年生

＜ノートの準備について＞

国語、算数のノートの残りが少なくなってきたいたり、終わっていたりする場合があります。お子様にノートの残り具合を確認いただき、必要があればご購入をお願いいたします。ノートは、4月に購入したマス数に近いものをお願いします。

＜生活科について＞

生活科「作ってあそぼう うごくおもちゃ」の学習で、子供たちは自分の計画したおもちゃ作りを行います。おもちゃに必要な材料（ペットボトル、牛乳パック、食品トレー、インスタント麺のカップなど）をご家庭でご用意いただくよう、お願いいいたします。使用する日は、ロイロノート『れんらく』でお知らせします。

＜かけ算九九の家庭学習について＞

かけ算九九を言えるようになるように学校で検定を行います。家庭での練習も必要になってきます。暗唱を聞き、ゆっくり・10秒以内・さかさま・ばらばらなどの項目ができるようになりましたらかけ算九九カードにサインをお願いします。

3年生

【算数科よりお知らせ】

今後の算数科の学習で「円と球」の単元を予定しており、その中でコンパスを使用する場面が出てきます。それに伴い、学校でコンパスを一括購入する予定です。

また、算数少人数指導では教室の移動が多くなるため、コンパスや三角定規、分度器（分度器は来年度購入予定）などの算数用具をまとめて持ち運べる「算数袋」のご準備をお願いいたします。こちらも後日、詳しいご案内を配布いたします。

ご家庭でのご協力をよろしくお願いいいたします。

【音楽会の服装について】

運動会が終わったばかりですが、次は11月21日（金）、22日（土）に音楽会を予定しております。当日の服装について、以下の通りご案内いたします。

【上半身】：白いシャツ（Tシャツ・ワイシャツなど）

※無地でなくても構いませんが、ワンポイント程度のデザインでお願いします。

※長袖でも半袖でも構いません。

【下半身】：デニム系のもの（ズボン・スカート・サロペットなど）

※新たに購入していただく必要はありません。ご家庭にあるものでご対応ください。

もし、ご家庭に余分にご用意がある場合は、貸し出していただけますと大変助かります。ご協力のほど、よろしくお願いいいたします。

【図画工作科の持ち物のお願い】

11月末より「うつしてふえるよでこぼこさん」の学習を行います。この学習では、紙はん画を作成します。「はん」に使う材料をご家庭でご用意いただきますようお願いいたします。材料の例や詳しい説明は、ロイロノート（図工）でお知らせしていますので、ご確認ください。準備いただいた材料は、11月25日（月）までにお子さんに持たせてください。よろしくお願いいいたします。

4年生

11月10日（月）交通安全教室

警察署の方をお招きし、交通ルールや安全な歩行・自転車の乗り方について学びます。

11月11日（火）連合音楽会

すみだトリフォニーホールで開催します。

『エーデルワイス』『オブラディ・オブラダ』『小さな世界』を発表する予定です。

通常時刻通りの登校で、お弁当は不要です。電車で移動します。

日頃の音楽の成果と他校の発表を鑑賞する機会です。子供たちの晴れ舞台を応援してください。

服装は以下の通りです。

○上衣… 赤・黄色・オレンジ・青・緑・紫など

少々派手な原色系（できれば無地）のトップス（長袖でも半袖でも可）

○下衣…黒または紺色のパンツまたはスカート

※以前にコクーでお送りした内容と同じです。10月22日（水）17:08配信

5年生

〈音楽会服装について〉

音楽学習発表会に向けて、以下のような服装のご準備をお願いします。11月17日（月）までに記名の上、持たせていただけますよう、ご協力お願いいたします。

・上…白地（ブラウス・シャツ）※襟付き

・下…黒、紺

・靴下…白・黒・紺

※運動会で着用したバンダナを音楽会でも使います。

洗濯後、学校に持たせていただけますようお願いいたします。

〈就学時健診について〉

11月18日（火）の5・6校時に就学時健診のお手伝いを行います。そのため、児童の下校時刻の下校時刻は15時15分頃となります。



6年生

〈卒業文集について〉

今年度の卒業文集は、例年は児童が手書きで文章を作成していましたが、今年度より、タブレットを使用して文章を打ち込み、作成に取り組んでいきます。なお完成後、学校では文章構成の指導は行いますが、内容については保護者の押印のもと、内容を確認済みとさせていただきます。

つきましては、ご家庭でもお子様がタブレットを使って文章を作成することに慣れるよう、ご協力とご理解よろしくお願ひいたします。

〈音乐会服装について〉

今年の音乐会では、制服のような服装（制服風の服装）でのご準備をお願いします。

具体的には、

●ジャケット・学ラン・スカートなど

を組み合わせた、制服をイメージした服装をご準備いただければと思います。

なお、服の色や形などの細かい指定はございませんが、全体として統一感のある「制服風」の装いとなるよう、ご協力をお願いいたします。

判断に迷った場合については、子供に持たせていただければ、こちらで助言いたします。